

障害平等研修(DET)に参加して

田中啓一

障害平等研修って初めて参加するので、どんなんだろうと思っていましたが、クイズや逆転ビデオや参加者同士のディスカッションありと面白かったです。クイズでは日本に障害者は何人いるか？やショウウィンドウの前の階段の前に車椅子に乗った女性の絵があって、何が足りないのか？などのクイズあって自分を点検するような内容から、自分の中の差別性や思い込みに気づかされたり、深いなって思いました。答えを提示しない、自分を点検するような形の研修でした。

特に印象深かったのが障害者が健常者にどんな目で見られているのかの逆転ビデオでした。自分はあるな目線を送ったことがないか、自分が同じ目線を浴びたときはどんなに傷つくか？など、自己啓発的なものを感じました。参加者同士のディスカッションを通して思ったのは各自で感じ方が微妙に違うということです。これは、自分の生活経験などが影響していると思われませんが、この研修はそれを同じ地平に揃える効果もありますね。各ファシリテーターも全国から参加して頂きました。

私の出身地の北海道方も居て、個人的に懐かしかったです。ありがとうございました。